

## 地域卒業医師の勤務先の拡充について

### 1 概要

本県では、公衆衛生医師が不足しており、令和3年4月以降、5つの県保健所長のポストを2人の医師が兼務するなど、深刻な状況となっている。今後もこの状況は続くことと予想されることから、県として長期的に公衆衛生医師を確保するための一つの方策として、医師不足地域等で勤務する医師として県が確保を進める地域卒業医師の地域勤務先に保健所等を加えることとしたい。

### 2 地域勤務先に加える施設

- ・備北保健所（本所・新見支所） <高梁・新見保健医療圏>
- ・真庭保健所 <真庭保健医療圏>
- ・美作保健所（本所・勝英支所） <津山・英田保健医療圏>
- ・備中保健所（本所・井笠支所） <県南西部保健医療圏>
- ・備前保健所（本所・東備支所） <県南東部保健医療圏>
- ・県精神保健福祉センター < " >

### 3 配置方針

令和4年4月に地域勤務を開始する地域卒業医師から適用を開始する。

#### 【令和4年度 地域卒業医師の配置方針（案）】

- (1) 臨床研修終了後、公衆衛生医師としての勤務を希望する地域卒業医師のうち、県保健福祉部が適当と認めた者については、医師不足地域を管轄する県保健所等で勤務することとする。
- (2) 具体的な配置については、地域卒業医師の希望や専門性、県保健所等における医師配置の状況等を踏まえて、県保健福祉部において検討する。

### 4 選択研修

- ・県保健福祉部が策定している「社会医学系専門医研修（地域保健、精神保健、疫学・衛生学、公衆衛生学）連携プログラム（2の施設のほか、県保健福祉部が研修施設に含まれる。）」について、地域卒業医師が選択研修として当該専門研修を受けることができるよう、指定業務の範囲を変更したい。

### 5 改正が必要な関係規程

- ・岡山県医師養成確保奨学資金貸与規則
- ・岡山県医師養成確保奨学資金貸与規則及び貸付金の返還免除に関する条例の運用について（キャリア形成プログラム）

## 6 その他

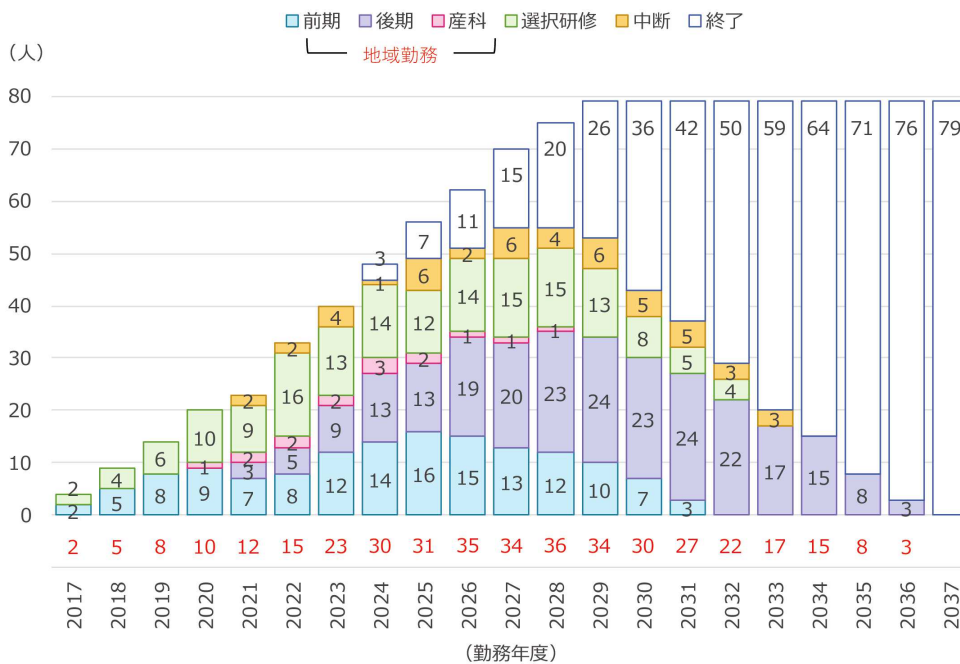
- ・今回の改正内容を地域枠学生及び地域枠卒業医師に周知するとともに、今後の面談等において本人の希望把握に努める。
- ・義務年限中の自治医科大学卒業医師についても、同様の検討を行う。

### 【参考】

#### 1 地域枠の状況（令和3年4月現在）

		岡山大学	広島大学	計
地域枠学生 ※国試浪人含む		30人	9人	39人
地域枠 卒業医師	地域勤務	9人	3人	12人
	選択研修	9人	2人	11人
	臨床研修	13人	4人	17人
	小計	31人	9人	40人
合計				79人

#### 2 地域枠卒業医師の今後の推移予測



※ 2021年度入学生までを反映しています。2022年度以降の募集定員は未定です。

2023年度以降、20人を超える地域枠卒業医師が地域勤務に従事する見込み